

みかんぐみだより

社会福祉法人 まほろば

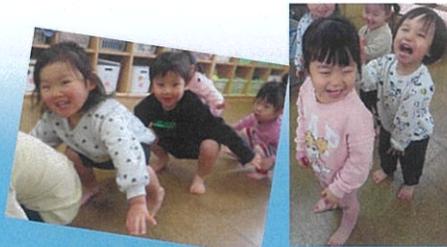
湊こども園

令和8年3月23日

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。子どもたちは、毎日元気いっぱい様々遊びを全力で楽しみ、活動後には「またしよー!」「また遊ぼうね!」等、次への活動に期待を膨らませる姿も見られます。今年度も残りわずかとなりましたが、来年度へ向け、みんなで少しずつ準備をしながら、残りの日々を思いきり楽しみたいと思います。



大きくなったよ!



この一年で心も身体も大きく成長した子どもたち。身の回りのことを「自分で!」と意欲的に取り組み、できることがたくさん増えました。衣服の着脱や歯磨き、トイレでの排泄など、みかんぐみになり生活の流れが変わることも多々ありましたが、「〇〇できたよ!」と嬉しそうに保育者に伝え、新しいことにも「やりたい!」と挑戦する姿が見られました。また四月は一人遊びをしていた子どもたちが、気の合うお友達と一緒に遊ぶようになりました。「一緒に遊ぼう」「いいよ」と子どもたち同士でやりとりをしたり「ちょうだい」「どうぞ」と玩具の貸し借りをしたりして関わりをどんどん深めていきました。その中で、トラブルになることもありますが、保育者が仲立ちとなり、声を掛けると少しずつお友達の気持ちに気付き、どうすればいいのかを考えようとする姿が見られるようになってきました。一年間、子どもたちの成長を近くで見守り、保護者の皆様と喜びや楽しさを共有できたことを大変嬉しく思います。これからも色々なことに挑戦していき、みんな仲良く優しい気持ちを持ち、成長していってくれることを心より願っています。

日頃から日々の保育にご理解、ご協力を頂きましてありがとうございました。

